

## 個人情報の保護に関する基本方針

公益財団法人東法連特定退職金共済会（以下「本会」という）は、東京都内の中小企業に勤務する従業員について、中小企業者の拠出による退職金共済制度を確立し、もってこれらの従業員の福祉の増進と中小企業の振興に寄与することを目的とする団体です。

本会は、個人情報、個人番号、特定個人情報（以下「個人情報等」という）の安全かつ適正な取扱いの確保について、以下の基本方針に従い保護に努めます。

また、本会の個人情報等の取扱い及び安全管理にかかる適切な措置については、適宜見直し、改善します。

1. 「個人情報の保護に関する法律」、「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」（以下「番号法」という）、「特定個人情報の適正な取扱いに関するガイドライン（事業者編）」、その他関連法令および本基本方針を遵守します。
2. 個人情報等の取扱いが適正に行われるように役職員等への教育・指導を徹底します。
3. 個人情報等の利用目的を通知または公表し、必要な個人情報等は適正な手段で入手します。
4. 本会の取得する個人情報等は利用目的に沿って取扱うこととし、本人の同意を得ることなく第三者に提供しません。また、個人番号については、「番号法」等の関係法令等で定められた範囲内でのみ取扱うこととします。
5. 個人情報等の漏えい等の事故を防止するための物理的・技術的な安全管理措置を講じます。
6. 個人情報等にかかる事務を委託する場合には、委託先について適切に監督します。
7. 個人情報等の開示請求等には、本人または代理人であることを確認したうえで適正に対応します。
8. 個人情報等にかかるお問合せ窓口を設置し、遅滞なく対応します。